

かわちながの楊枝組合 発足

～つまようじ業界にルーツをもつ市内9社が協力～

◆発足の経緯

河内長野市の地場産業として知られる「つまようじ」。かつては大阪府妻楊枝協同組合が活動し、市内各所でつまようじを削る内職の光景も見られました。

現在も取扱量、および国産の生産量としては本市が日本一と言われていますが、他業界からの参入による競争激化やデフレの影響などもあり、業界環境は厳しい状況が続いています。そのような厳しい状況下、現在も河内長野の地に残る「つまようじ」をルーツに持つ9社が、業界の振興のために再度集結し、任意団体「かわちながの楊枝組合」を発足させました。

これら9社は、現在もつまようじの取り扱いを続けながら、それぞれが創意工夫し、時代の流れ、環境の変化に適合した結果、「オーラルケア用品に特化した企業」「デザインを強化し、各種雑貨を扱う企業」「食に関する雑貨を広く扱う企業」「ナチュラル素材に特化した企業」「国産楊枝に特化した企業」などの得意分野を持つことで厳しい環境を生き抜き、発展しています。

今後は、各社の得意分野を活かしながら、組合メンバー企業、および業界のPRに取り組んでいく予定です。

◆組合メンバー（50音順）

大宅産業(株)、河内物産(株)、菊水産業(株)、(株)広栄社、(有)八田商店、(株)まるき、(株)まるわ、やなぎプロダクツ(株)、ヤマグチ

◆今後の取り組み

組合発足後、初の取り組みとして、来訪者数で本市最大のイベントである今秋の「高野街道まつり」にて同組合のPRブースを出展します。

日 時：平成29年10月22日（日） 10時～16時

場 所：河内長野駅前商店街（西商栄通り）・奥河内コレクション会場内（酒蔵通り）

出展内容：かわちながの楊枝組合 厳選詰め合わせセット販売（同日限定）

実演コーナー（黒文字楊枝削り）

ゲームコーナー（つまようじの50gつかみ取り ピタリ賞、ニアピン賞あり）

◆その他の取り組み

かわちながの楊枝組合のFacebook を開設しました。業界や組合メンバー各社の動きなどを発信していきます。

www.facebook.com/tsumayoujikumiai

これまでの動きの詳細は、別紙をご覧ください。

問い合わせ 河内長野市環境経済部産業観光課 (☎0721-53-1111)



かわちながの楊枝組合

大宅産業(株) 河内物産(株) 菊水産業(株) (株)広栄社
 (有)八田商店 (株)まるき (株)まるわ やなぎプロダクツ(株) ヤマグチ

組合発足までの沿革

本団体は、あくまで任意団体であり、協同組合法等に基づく組合ではありません

本市のつまようじ産業は、現在も国内シェアトップを誇る歴史ある地場産業です。かつては、市内各所で楊枝削りの内職も盛んに行われ、「大阪府妻楊枝協同組合」も活動していましたが、競争激化等による業界環境悪化や後継者不足等もあり、協同組合は休眠、同業間の交流も絶えていました。

しかし、今も残るつまようじ関連企業では、若手後継者が他業界から家業に戻るなどの動きも現れ始めていました。

これら、過去の経緯にとらわれない若手後継者が、同業間の交流がほぼ絶たれている現状に疑問を抱き、市と協力して現存する、つまようじをルーツに持つ企業各社に呼びかけたところ、

「同じような思いを持つ若手後継者」

「厳しい経営環境を打開すべく、新しい動きを模索する中堅経営者」

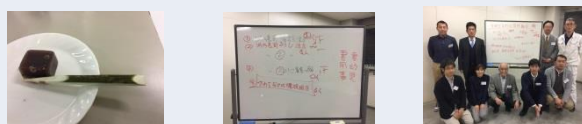
「同業間の交流復活を望む、業界の豊富な知識を有するベテラン」 など9社が集まりました。

平成29年1月26日 第1回会合



各社の顔合わせのあと、現状の情報交換、懇親会を行いました

平成29年3月15日 第2回会合



メンバー企業による自社製品の紹介や、今後の活動の方向性・グループ名を議論し、決定しました

平成29年6月15日 第3回会合



今後の活動として、高野街道まつりへのエントリーによるPRブース出展が決定し、投票によりプロジェクトリーダーを選出しました

平成29年8月24日 第4回会合



「高野街道まつり」での出展内容について、2チームで検討しました

平成29年9月27日 第5回会合



「高野街道まつり」での実演内容の確認や、販売物の検討、および配布するリーフレットの原案等を作成しました

今後の予定

平成29年10月13日 第6回会合予定 (河内長野市役所)
 平成29年10月22日 高野街道まつり